

機械器具 2 2 検眼用器具
一般医療機器 細隙灯顕微鏡 35148000
キーラー スリットランプ 40H

【警告】

眼球に対する照明光の過度の照射により健康被害が生じる恐れがありますので、照明は必要最小限の明るさ及び時間にとどめてください。特に小児、無水晶体眼および眼疾患の患者に対しては、診断に必要な最低限の照射量および照射時間にとどめるようにしてください。

【禁忌・禁止】

- ・本装置は眼科用向けの検査機器ですので、他の目的のために使用しないでください。
- ・使用前または使用中に本装置の異常に気付いた場合、直ちに使用を中止し、装置を停止してください。このような場合、修理等の適切な処置が実施されるまで本装置を使用しないでください。
- ・本装置の構成品（顎台や額部ヘッドレスト等）を高圧蒸気滅菌しないでください。また薬液に浸漬して消毒しないでください。

*【形状・構造及び原理等】

下記に外観写真を示す。各部の詳細は取扱説明書をご参照ください。



寸法：500 (W) × 457 (D) × 702 (H)

＜電気的定格、使用環境等＞

電源電圧：AC アダプタ：AC100V 50/60Hz、本体：DC12V

消費電力：68VA

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅡ機器

電撃に対する保護の程度による分類：B 形装着部

水の有害な浸入に対する保護の程度：IPX0

使用環境：温度 10～35℃、湿度 30～75%、気圧 800～1060hPa

＜原理＞

眼球に細隙光を投射し、その反射に可動式顕微鏡を傾斜的に併せ、反射面を観察又は測定する。

【使用目的又は効能】

眼球等の観察、検査及び撮影、眼圧の測定に使用する。

【使用方法等】

1. 患者の目の位置が患者眼位置マーカーの高さに合うよう、顎台の高さを調整してください。
2. 患者眼に対する過度の照明光の照射を避けるため、照明コントロールを最低値にしたうえで照明の電源を入れてください。
3. 照明光が患者眼の高さに合うよう、ジョイスティックを回して調整し

ます。

4. ジョイスティックを垂直に握りスリットランプベースを患者方向に移動させ、患者の角膜上でスリット光が集光するように調整します。
5. スリット幅、倍率、スリット回転およびスリット角等を検査しやすいように調整します。
6. スリットオフセットセンタリングノブを緩めれば、強膜照明のためにスリットイメージを中心からずらすことができます。ノブを締めれば、マイクロスコープの視野の中心にスリットイメージを再度センタリングすることができます。
7. ブルーフィルターを使用する時は、イエローバリアフィルターを必要とすることがあるかと思えます。イエローバリアフィルターはノブが上側の位置のときに除去、また下側の位置のときに挿入されています。
8. 検査終了後、照明コントロールを最低値にして電源を落としてください。

詳細は取扱説明書をご参照ください。

【使用上の注意】

1. ご使用前に本装置に異常がないか点検してください。
2. 可燃性物質の近傍や酸素濃度の高い環境での使用はしないでください。
3. 本装置が水平に且つ安定に設置されていることを確認してください。
4. 使用後は必ず電源を落としてください。
5. 電磁干渉が起こり得る機器の近傍で使用しないでください。

【保管方法及び有効期間等】

保管環境：温度－10～55℃、湿度 10～95%、気圧 700～1060hPa

輸送環境：温度－40～70℃、湿度 10～95%、気圧 500～1060hPa

【取扱い上の注意】

クリーニングを行う際は、電源コードをコンセントから抜いてください。

【保守・点検に係る事項】

1. 本装置の表面（光学系以外）をクリーニングする際は、2%の中性洗剤液または70%イソプロピルアルコールを含ませた布で、内部に液体が侵入しないように拭いてください。また水分が残っている場合、乾拭きしてください。
2. LED光源をご使用の場合、通常は交換不要（連続使用で10,000時間以上使用可能）ですが、万一、LED光源が壊れた際は下記の製造販売業者まで連絡してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造業者＞

Keeler Ltd. キーラー社・英国

製造販売業者



アールイーメディカル株式会社

RE MEDICAL, Inc.

本 社： 〒540-0011 大阪市中央区農人橋 2 丁目 1 番 29 号

TEL (06)-4794-8220 (代表)